

大会規則及び選手注意事項

1. 本大会は2019年日本陸上競技連盟規則及び本大会要項、申し合わせ事項による。
2. 集合7時30分、開始式8時00分、競技開始8時30分とする。
3. ナンバーカード（半紙1/2）に県中体連陸上競技個人ナンバーカードを胸背部に付ける。
男女一赤字。ただし跳躍競技は胸背部のいずれかでよい。個人ナンバーカードのないものは、本大会用のナンバーカードを各自作製し胸背部につける。
4. 招集は、トラック競技は100mスタート側、雨天走路にて行う。
トラック競技開始20分前完了。
フィールド競技は競技ピットにて競技開始30分前完了。
(トラック競技は競技者係 フィールド競技は各フィールド審判員が招集する。)
トラックとフィールドが重なったときは競技者係及び各フィールド審判にその旨を話しておくこと。トラック種目終了後、速やかにフィールド試技を再開する。
5. 使用器具は会場備えつけのものを使用する。ただし棒高跳ポールは各自のものを使用する。
6. 選手の変更は認めない。
7. レーン順及びフィールド競技の試技順は、プログラム記載順とする。
8. 走高跳のバーの上げ方は、次の通りとする。
走 高 跳 男 1. 35、1. 40、1. 45以上5cmずつ。
女 1. 15、1. 20、1. 25以上5cmずつ。
棒 高 跳 2. 00から20cmずつ、3. 20以後10cmずつ。
9. トラック競技
すべてのトラックレースをタイムレース決勝とする。
10. 競技をする選手以外はトラック、フィールド内に立ち入ることはできない。
本部席から決勝審判台前までのエリアは、いかなる場合であっても通行禁止とする。
11. 短距離走ではゴール後も競走者の安全のため、自分の割り当てられたレーン（曲走路）を走ることとする。
12. 選手の服装等は見苦しくないように注意すること。また、身なりについて他の競技者を威圧するようなことはあってはならない。
13. 貴重品、衣類等について、個人管理を徹底すること。
14. メインスタンドにテントは張らないこと。また、のぼり旗はメインスタンド最上段のみとする。
15. スパイクは9mm以下のスパイクピンを使用すること。（走高跳のみ12mm以下）
16. ウォーミングアップは、補助競技場で行う。
17. ゴミは各校・各自で責任をもって、持ち帰ること。
18. 総合団体結果にて、同点の場合は1位種目から8位種目の入賞数で勝敗を決める。